

令和6年度農作物病虫害発生予察技術資料第13号

令和7年(2025年)3月27日
山口県病虫害防除所

カンキツかいよう病、そうか病の発生状況および防除対策

3月下旬の越冬病斑調査において、カンキツかいよう病、そうか病の発生が平年に比べ多く、被害が発生するおそれがあります。つきましては、以下のとおり防除対策の徹底をお願いします。

1 発生状況

- (1) かいよう病の発生ほ場率 21.1%(平年 14.2%)、発病葉率 6.1%(平年 0.8%)、発病度 2.6(平年 0.2)、発病葉枝率 6.3%(平年 1.3%)で平年に比べ多かった(図1)。
- (2) そうか病の発生ほ場率 31.6%(平年 5.1%)、発病葉率 1.7%(平年 0.1%)、発病度 0.4(平年 0.0)で平年に比べ多かった(図2)。

2 防除対策

- (1) かいよう病
 - ア 夏秋梢等の不要な枝の剪除を徹底し、発病した枝や葉を取り除いて適切に処分する(写真1、2)。
 - イ かいよう病にかかりやすい品種(アマナツ、イヨカン等)や越冬病斑が認められる園では、発芽前に無機銅剤(ICボルドー66D、コサイド3000、クプロシールド等)を必ず散布する。
 - ウ 防風樹や防風ネットを整備し、強風による枝や葉の付傷を防ぐ。
- (2) そうか病
 - ア 発病した枝や葉(写真3)は取り除き、適切に処分する。
 - イ 病斑が認められるほ場では、発芽直後(芽が1cmくらいの頃)にデラン剤を必ず散布する。

3 防除上注意すべき事項

- (1) 3月にマシン油乳剤を散布したほ場でICボルドー66Dを散布する場合、散布間隔を2週間以上空けるようにする。
- (2) そうか病防除剤のデラン剤による肌のかぶれが問題となる場合は、別表を参考にナティーボ剤(殺菌剤コード3,11)、ストロビー剤(殺菌剤コード11)、フロンサイド剤(殺菌剤コード29)等の他剤に切り替える。なお、トップジンM剤、ベンレート剤(殺菌剤コード1)の耐性菌が発生しているため、注意する。
- (3) 薬剤散布の際は、農薬使用基準を遵守し、周辺作物への飛散を防止する。

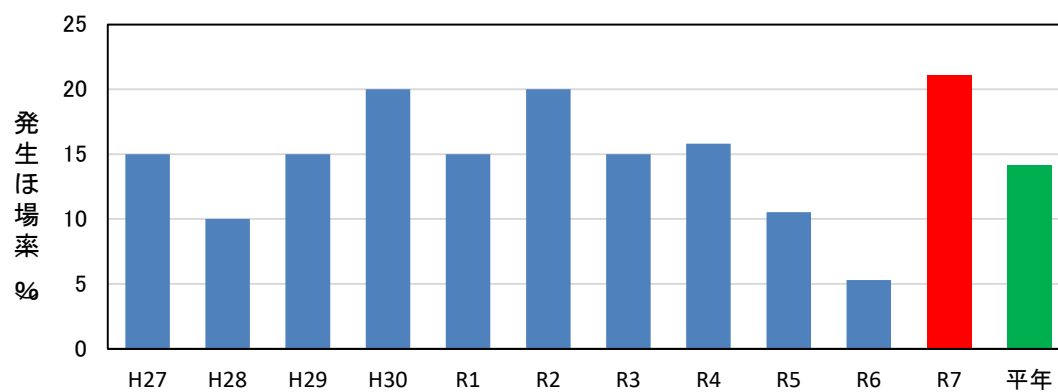


図1 カンキツかいよう病の発生ほ場率(3月下旬、越冬病斑調査)

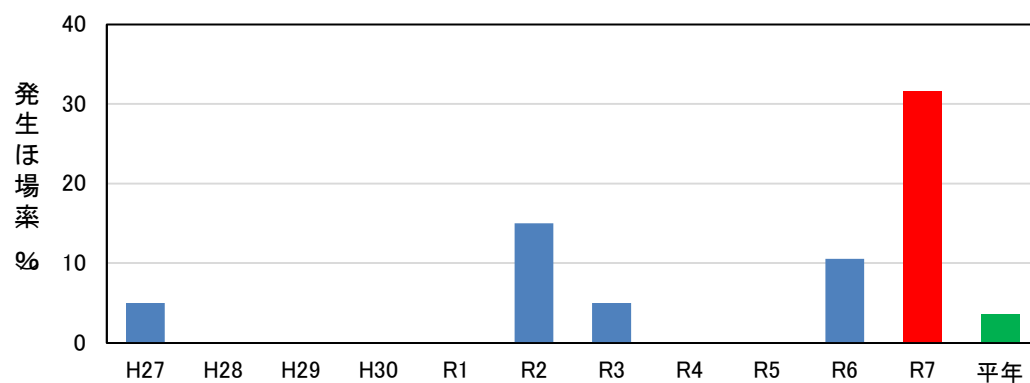


図2 カンキツそうか病の発生ほ場率(3月下旬、越冬病斑調査)



写真1 かいよう病の発病葉



写真2 かいよう病の発病枝



写真3 そうか病の発病葉

別表 カンキツかいよう病、そうか病の主な防除薬剤一覧（令和7年3月現在）

殺菌剤 コード	一般名 (成分)	商品名	適用病害虫		希釈倍率、使用液量	使用時期	使用回数	成分含む使用回数
			かいよう病	そうか病				
NC	シュードモナス ロ デシア	マスタピース水和剤	○		1000～4000倍、200～700L/10a	収穫前日まで	—	—
3	オキスポコナゾール フマル酸塩	オーシャイン水和剤		○	2000倍、200～700L/10a	収穫7日前まで（みかんを除く）、 収穫前日まで（みかん）	5回以内	5回以内
		オーシャインフロアブル		○	2000倍、200～700L/10a	収穫7日前まで（みかんを除く）、 収穫前日まで（みかん）	5回以内	5回以内
3 11	テブコナゾール・トリ フロキシストロビン	ナティーフフロアブル		○	1500～2000倍、 200～700L/10a	収穫前日まで	3回以内	テブコナゾール3回以内、 トリフロキシストロビン3回 以内
7	ベンチオピラド	アフエットフロアブル		○	2000倍、200～700L/10a	収穫前日まで	3回以内	3回以内
	ピラジフルミド	バレード15フロアブル		○	2000～3000倍、 200～700L/10a	収穫7日前まで	2回以内	2回以内
	インビルフルキサム	カナメフロアブル(劇)		○	4000倍、 200～700L/10a	収穫前日まで	3回以内	3回以内
	イソフェタミド	ケンジャフロアブル		○	1500倍、200～700L/10a	収穫7日前まで	3回以内	3回以内
10 1	ジエトフェンカルブ・ チオファネートメチ ル	ゲッター水和剤		○	1500倍（みかんを除く）、 1000～1500倍（みかん）	収穫21日前まで（みかんを除く）、 収穫7日前まで（みかん）	5回以内	ジエトフェンカルブ5回以 内、チオファネートメチル8 回以内（塗布3回以内、散 布5回以内）
11	クレンキシムメチル	ストロビードライフフロアブル		○	2000～3000倍、200～700L/10a	収穫14日前まで	3回以内	3回以内
	ピリベンカルブ	ファンタジスタ顆粒水和剤		○	2000～4000倍、200～700L/10a	収穫14日前まで	3回以内	3回以内
11 7	ピラクロストロビン・ ボスカリド	ナリアWDG		○	2000～2500倍、 200～700L/10a	収穫14日前まで	3回以内	ピラクロストロビン3回以 内、ボスカリド3回以内
24 M01	カスガイイシン・銅	カスミンボルドー	○		1000倍、200～700L/10a	収穫45日前まで（みかんを除く）、 収穫7日前まで（みかん）	5回以内	5回以内
29	フルアジナム	フロンサイドSC		○	2000～2500倍、 200～700L/10a	収穫30日前まで	1回	1回
M01	銅	ICボルドー66D	○	○	25～200倍（かいよう病） 80倍（そうか病）、 200～700L/10a	—	—	—
		クプロシールド	○	○	1000～2000倍（かいよう病）、1000 倍（そうか病）、 200～700L/10a	発病前～発病初期	—	—
		コサイド3000	○		1000倍（発芽前）、 2000倍（生育期）、 200～700L/10a	発芽前、生育期	—	—
		Zボルドー	○	○	500～1000倍（かいよう病）、 400～500倍（そうか病）、 200～700L/10a	—	—	—
	水酸化第二銅	クミガードSC	○	○	500～1000倍、200～700L/10a	—	—	—
M02 M01	硫黄・銅	園芸ボルドー	○	○	400～800倍、 200～700L/10a	—	—	—
M07	イミノクタジンアルベ シル酸塩	ベルクートフロアブル		○	1000倍、 200～700L/10a	収穫前日まで	2回以内	2回以内
		ベルクート水和剤		○	2000倍（みかんを除く）、 1000～2000倍（みかん）	収穫前日まで	2回以内（みかんを 除く）、 3回以内（みかん）	2回以内（みかんを除く）、 3回以内（みかん）
M07 19	イミノクタジン酢酸 塩、ポリオキシシン複 合体	ポリベリン水和剤		○	750～1000倍、200～700L/10a	収穫21日前まで（みかんを除く）、 開花期～幼果期（みかん）	2回以内（みかんを 除く）、 3回以内（みかん）	イミノクタジン酢酸塩2回以 内（みかんを除く）、ポリオ キシシン2回以内（みかんを 除く）、イミノクタジン酢酸 塩3回以内（みかん）、ポリ オキシシン5回以内（みか ん）
M09	ジチアノン	デランフロアブル(劇)		○	1000倍、200～700L/10a	収穫30日前まで	3回以内	3回以内
M09 7	ジチアノン・フルキサ ピロキサド	セルカディスDフロアブル(劇)		○	1000～1500倍、 200～700L/10a	収穫30日前まで	3回以内	ジチアノン3回以内、フル キサピロキサド3回以内
U18	バリダマイシン	バリダシン液剤5	○		500倍、200～700L/10a	収穫7日前まで	4回以内	4回以内